

# 新農業構想の章構成（案）

第 1 章 農業・農村の現状と課題	農業を取り巻く社会情勢、本市の農業・農村の現状と課題を整理
-------------------	-------------------------------

第 2 章 新潟市の農業・農村の将来像	（案）食と花の都 ～都市と田園の調和を活かした持続可能な農業の実現～
---------------------	------------------------------------

第 3 章 農業構想の基本方針	（取り組む方向性）	第 4 章 農業構想の実現方策	第 5 章 農業構想における目標 （現構想の指標）
1 売れる米づくりと園芸産地づくりの推進	(1) 「儲かる農業」に向けた農業生産基盤等の整備・保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>農地の大区画化・水田の汎用化</li> <li>農業生産基盤の強靱化</li> <li>農地の集積・集約化の推進、スケールメリットを活かした農業経営</li> </ul>	施策 1 優良農地の整備促進 施策 2 低平地を支える農業水利施設の整備・保全 施策 3 農地の保全と活用
	(2) 生産性向上と持続性の両立に向けたスマート農業技術の導入促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>特区制度を活かし、スマート農業、デジタル技術の導入支援</li> <li>現場ニーズに寄り添った脱炭素化・環境負荷低減に資するデジタル活用推進</li> </ul>	施策 4 スマート農業やデジタル技術の活用
	(3) 意欲ある担い手の確保・育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な担い手の確保・育成</li> <li>経営拡大を進める担い手の育成</li> </ul>	施策 5 新規就農者・農業を担う者等の確保・育成 施策 6 多様な人材が活躍できる環境づくり 施策 7 農業経営の確立
	(4) 新たな需要に応える農産物の生産体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>生産技術の課題解決、付加価値の高い農産物の生産に対する支援</li> <li>需要に応じた多様な米づくりと園芸導入による複合営農の推進</li> </ul>	施策 8 販売力のある米づくりの推進 施策 9 園芸生産の導入と拡大 施策 10 農産物の安定生産 施策 11 脱炭素・環境負荷軽減の促進
	(5) 所得拡大に向けた販売力の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>園芸作物（野菜、果物、花き）の販売促進・販路開拓</li> <li>食に関する新たなビジネスチャンスの創出や農産物の輸出促進</li> </ul>	施策 12 官民連携による販売促進体制の確立 施策 13 国内外の新たな販路開拓
2 農林水産業を活かしたまちづくり	(1) 地域資源を活用し、コミュニティ活力の創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>6次産業化や農工商連携の支援</li> <li>障がい者や農業サポーターなど多様な人材活躍</li> <li>田園環境や景観などの地域資源の保全の取組促進</li> </ul>	施策 14 新規事業展開への支援 施策 15 農業を通じた活躍の場の提供 施策 16 多面的機能のさらなる発揮
	(2) 食と農への理解とシビックプライドの醸成	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民が農業に触れる機会の創出</li> <li>農業体験を通じたシビックプライド醸成</li> <li>地産地消の促進</li> </ul>	施策 17 農業体験機会の提供 施策 18 食育・花育の推進 施策 19 地産地消の推進
	(3) 新潟の農水産物と食文化を全国発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>食と花、食文化の魅力発信、触れる機会の提供</li> </ul>	施策 20 食と花、食文化の魅力発信・PR 施策 21 食の魅力を活用した他分野との連携の促進

SDGs達成への貢献や、脱炭素化など環境負荷低減につながる取り組みを検討し、盛り込む

第 6 章 区別展開	第 7 章 農業構想の推進体制	第 8 章 策定部会の経過
------------	-----------------	---------------